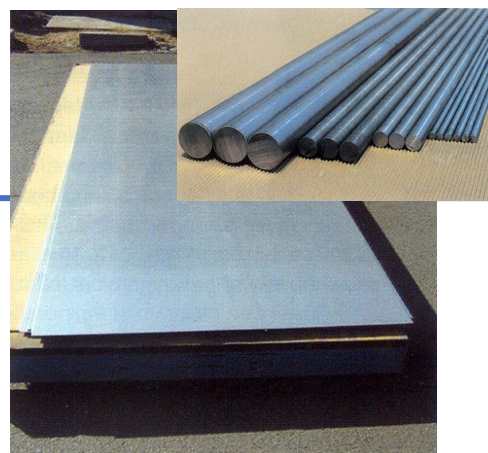


優れた耐食性を発揮する

MAT21[®] [Ni-19Cr-19Mo-1.8Ta(mass%)]

MAT21[®]はNiを主体にCr,Mo,Taを添加して耐食性の向上を図った合金です。酸化性・非酸化性といった幅広い環境で安定した耐食性を示すことから、混合環境や多目的・多反応プラント等に好適です。



サステナポイント

ステンレス鋼では対応できない高腐食環境下での使用に適しており、製造設備の高寿命化に期待できます。

用途

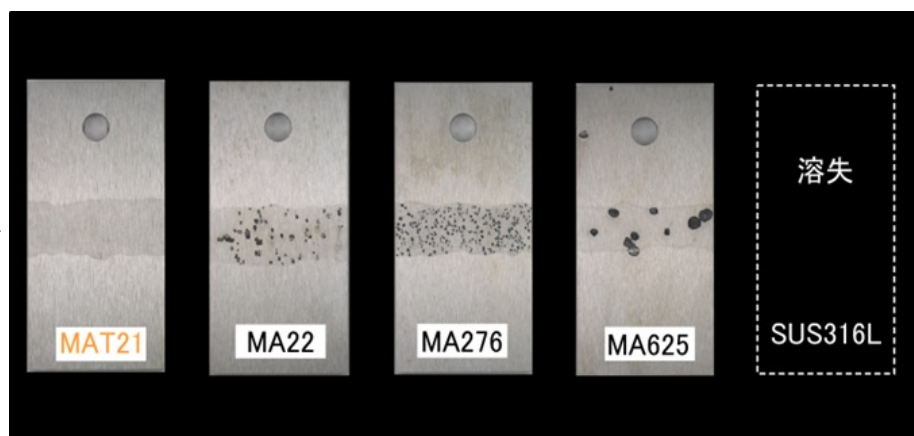
- ・排煙脱硫装置
- ・医薬品製造装置
- ・半導体製造装置 等

■各種水溶液中での比較腐食データ 単位：mm/year

試験液(24ht浸漬)	温度	MAT21	MA22	MA276	MA625	SUS316L
1% HCl	沸騰	0.01	0.13	0.45	4.86	24.0
2% HCl	沸騰	0.05	1.72	1.14	11.90	51.2
10% H ₂ SO ₄	沸騰	0.04	0.23	0.68	2.63	69.4
20% H ₂ SO ₄ +1.5% HCl	80℃	0.04	2.05	1.07	7.34	-
ASTM G28 Method B*	沸騰	0.39	0.12	1.00	-	38.1
85% H ₃ PO ₄	沸騰	0.33	3.38	2.98	1.97	25.6

■耐孔食試験結果の一例

溶接線



注) 「MAT」および「MAT21」は当社の登録商標です。また、本資料に記載の数値は代表値であり、保証値ではございません。

株式会社プロテリアル

【問合せ先】金属材料事業本部 特殊鋼統括部 産機材部

